

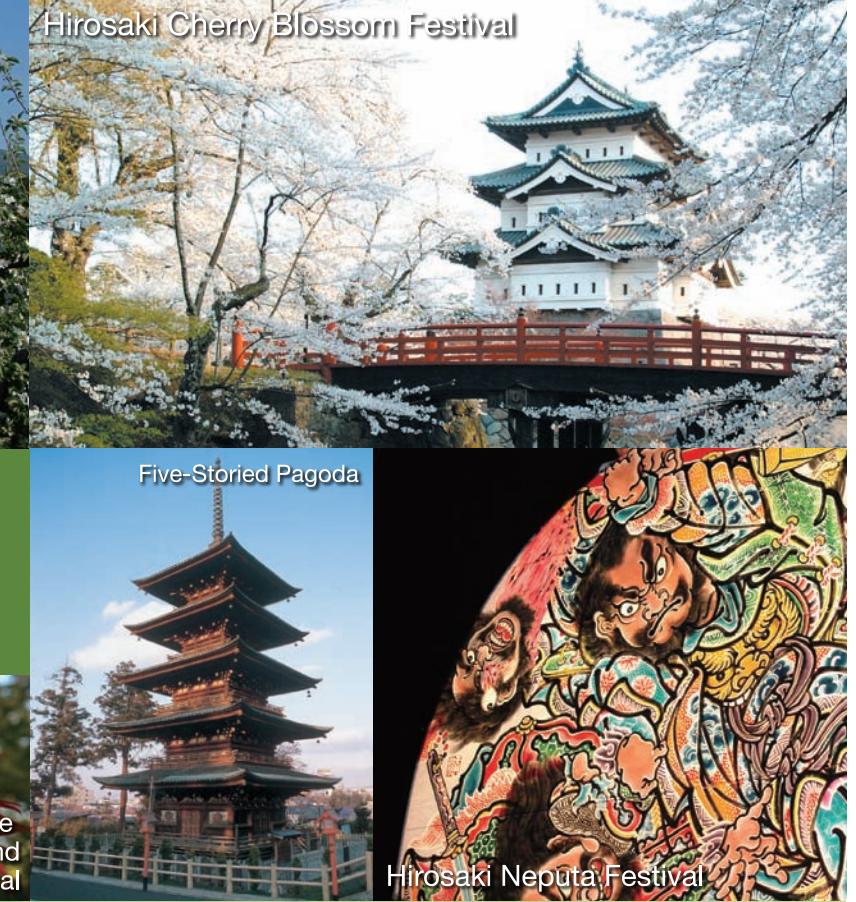
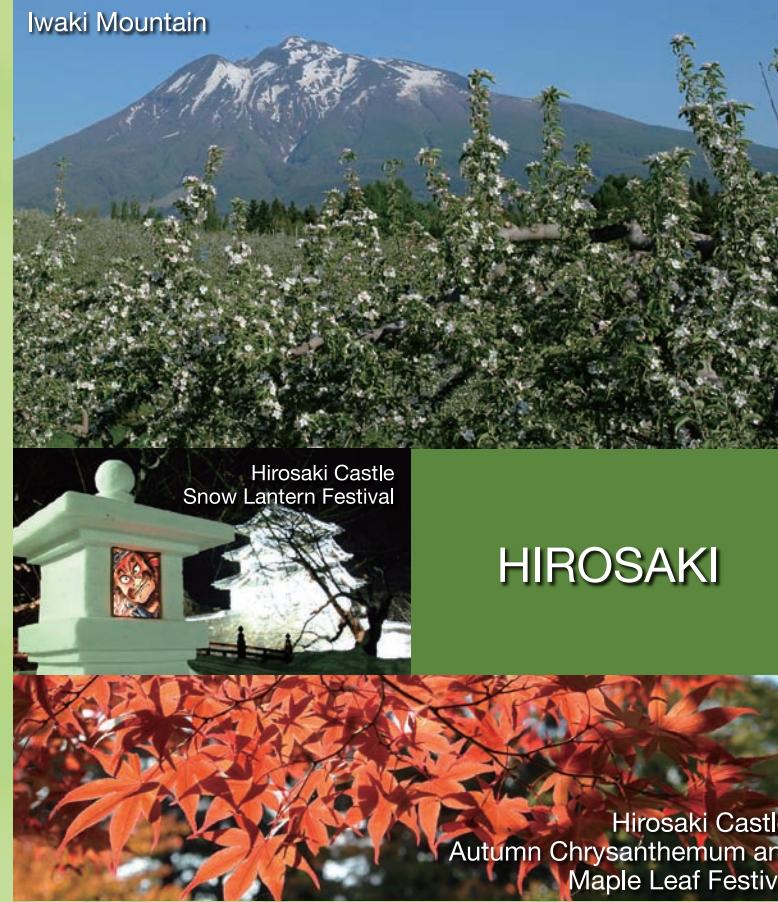


大学院医学研究科・医学部医学科／〒036-8562 青森県弘前市在府町5番地
大学院保健学研究科・医学部保健学科／〒036-8564 青森県弘前市本町66番地1
附属病院／〒036-8563 青森県弘前市本町53番地

電話 0172-33-5111(代表)

発行：平成21年5月

編集：弘前大学医学研究科総務グループ



Visitor's Guide 2009

概要 2009

弘前大学大学院医学研究科
弘前大学大学院保健学研究科
弘前大学医学部
弘前大学医学部附属病院

Hirosaki University Graduate School of Medicine, Graduate School of Health Sciences,
School of Medicine and Hospital Guide for Visitors 2009

概要 2009

目次

1. 沿革	01
2. 組織図	04
3. 職員	
(1)歴代研究科長・歴代医学部長・附属病院長	06
(2)役職員	07
(3)職員数	10
4. 大学院医学研究科 大学院保健学研究科 医学部	
(1)学生定員及び現員 イ.学部学生 ロ.大学院学生	11
(2)学位授与数	13
(3)外国人留学生数	13
(4)解剖体数 イ.系統解剖 ロ.病理解剖 ハ.法医学講座における解剖	13
(5)図書・雑誌	13
(6)附属脳神経血管病態研究施設	14
(7)附属高度先進医学研究センター	14
(8)附属動物実験施設	14
(9)国際交流協定	14
5. 附属病院	
(1)診療科別病床数	15
(2)患者数 イ.診療科別患者数 ロ.救急患者数 ハ.年度別患者数	16
(3)臨床検査件数	17
(4)放射線検査数及び治療件数	18
(5)手術及び麻酔件数	19
(6)分娩数及び出生児数	19
(7)患者給食数(買上)	20
(8)処方枚数・処方件数・処方割数・その他	21
(9)栄養食事指導件数	21
(10)先進医療承認状況	21
(11)厚生労働大臣の定める施設基準等の届出状況	22
(1)医学研究科 イ.収入・支出 ロ.外部資金受入れ状況	24
(2)保健学研究科 イ.収入・支出 ロ.外部資金受入れ状況	25
(3)附属病院 イ.収入・支出 ロ.外部資金受入れ状況	26
6. 平成20年度決算額等	
(1)敷地面積	27
(2)建物面積 イ.医学部 ロ.附属病院	27
7. 土地・建物	
8. 建物配置図	29

弘前大学大学院医学研究科
弘前大学大学院保健学研究科
弘前大学医学部
弘前大学医学部附属病院

Hirosaki University Graduate School of Medicine, Graduate School of Health Sciences, School of Medicine and Hospital Guide for Visitors 2009

1. 沿革

- 昭和19年 4月 1日 青森医学専門学校設置(勅令第165号)
 昭和20年 4月 1日 青森医学専門学校の附属医院として県立青森病院を移管
 昭和20年 7月 28日 戦災のため、附属医院及び寄宿舎を焼失
 昭和22年 3月 10日 青森医学専門学校校舎を弘前市に移転
 昭和22年 3月 15日 青森医学専門学校の弘前市移転に伴い、市立弘前病院を附属医院として移管
 昭和23年 2月 10日 弘前医科大学設置(政令第33号)
昭和24年 5月 31日 国立学校設置法により青森医学専門学校、弘前医科大学を包括、新制弘前大学医学部設置(法律第150号)
弘前大学医学部設置に伴い、青森医学専門学校附属医院は医学部附属病院と改称
 開設科は、第一内科・第二内科・精神科・小兒科・第一外科・第二外科・皮膚泌尿器科・産婦人科・眼科・耳鼻咽喉科・放射線科(11診療科)
 昭和26年 3月 31日 青森医学専門学校閉校
昭和26年 4月 1日 医学部開設
 開設講座は、解剖学第一・解剖学第二・生理学・生化学・病理学第一・病理学第二・細菌学・薬理学・衛生学・法医学(10基礎講座)
 内科学第一・内科学第二・小兒科学・精神科学・外科学第一・外科学第二・整形外科学・皮膚泌尿器科学・眼科学・耳鼻咽喉科学・産婦人科学・放射線医学(12臨床講座)
 附属看護学校設置(法律第150号)(昭和52年3月31日閉校)
 昭和27年 3月 1日 附属病院整形外科設置(12診療科)
 昭和28年 4月 1日 医学部生理学講座が生理学第一・生理学第二講座に分離開設(11基礎講座)
 昭和30年 4月 1日 医学部進学課程設置
 昭和32年 4月 1日 附属助産婦学校設置(法律第203号)(昭和50年4月21日閉校)
 附属病院精神科が神経精神科と改称
昭和33年 4月 1日 国立学校設置法の一部を改正する法律の公布により大学院(医学研究科)設置(法律第28号)
 医学部公衆衛生学講座設置(12基礎講座)
 医学部精神科学講座が神経精神医学講座に、産婦人科学講座が産科婦人科学講座と改称
 昭和35年 3月 31日 国立学校設置法の一部を改正する法律の公布により
 弘前医科大学廃止(法律第16号)
 昭和37年 4月 1日 附属病院皮膚泌尿器科が皮膚科・泌尿器科に分離開設(13診療科)
 附属病院薬剤部設置
 昭和37年 10月 1日 医学部皮膚泌尿器科学講座が皮膚科学・泌尿器科学講座に分離開設(13臨床講座)
 昭和39年 4月 1日 附属病院事務部に管理課及び業務課設置
 昭和40年 4月 1日 医学部麻酔学講座設置(14臨床講座)
 附属脳卒中研究施設(成因部門)設置

▼大学院医学研究科・医学部医学科



[弘前大学大学院医学研究科・大学院保健学研究科・医学部・附属病院概要／沿革] 01

昭和41年 4月 1日 医学部寄生虫学講座設置(13基礎講座)
附属病院麻酔科設置(14診療科)
附属病院中央臨床検査部設置

昭和42年 4月 1日 附属病院歯科診療科設置(15診療科)
附属病院中央手術部設置
附属脳卒中研究施設に病態生理部門設置(2部門)
附属衛生検査技師学校設置(法律第76号)(昭和53年3月31日閉校)

昭和42年 6月 16日 附属病院神経精神科が神経科精神科に、産婦人科は産科婦人科に改称

昭和44年 4月 1日 附属診療放射線技師学校設置(昭和54年3月31日閉校)

昭和45年 4月 1日 医学部内科学第三講座設置(15臨床講座)
附属病院第三内科設置(16診療科)

昭和47年 4月 1日 附属衛生検査技師学校を臨床検査技師学校に改組(昭和53年3月31日閉校)

昭和47年 5月 1日 医学部生化学講座が生化学第一、生化学第二講座に分離開設(14基礎講座)
医学部脳神経外科学講座設置(16臨床講座)
附属病院脳神経外科設置(17診療科)

昭和50年 10月 1日 附属病院歯科が歯科口腔外科と改称
附属病院中央材料部設置

昭和51年 4月 1日 附属病院中央放射線診療部設置

昭和51年 5月 10日 附属病院看護部設置

昭和52年 4月 1日 附属脳卒中研究施設にリハビリテーション部門設置(3部門)

昭和53年 4月 1日 附属病院事務部を3課(総務課・管理課・医事課)に改組

昭和53年 10月 1日 附属病院救急部設置

昭和54年 4月 1日 医学部歯科口腔外科学講座設置(17臨床講座)
附属動物実験施設設置

昭和54年 10月 1日 附属病院分娩部設置

昭和55年 4月 1日 附属病院理学療法部設置

昭和56年 4月 1日 附属病院輸血部設置

昭和57年 4月 1日 附属脳卒中研究施設に神経内科部門設置(4部門)
附属病院形成外科設置(18診療科)

昭和59年 4月 11日 附属病院集中治療部設置

昭和62年 5月 21日 医学部臨床検査医学講座設置(18臨床講座)

昭和63年 4月 8日 医学部事務部及び附属病院事務部が事務組織一元化により医学部事務部(総務課・管理課・学務課・医事課)に改組

平成 元年 5月 29日 附属脳神経疾患研究施設設置(神経病理部門・病態生理部門・リハビリテーション部門・臨床神経部門・遺伝子工学部門)(附属脳卒中研究施設の改組)

平成 3年 4月 12日 附属病院分娩部を附属病院周産母子センターに改組



▲大学院保健学研究科・医学部保健学科

平成 5年 4月 1日 附属病院病理部設置

平成 6年 8月 1日 特定機能病院承認(厚生省収健政第265号)

平成 7年 4月 1日 医学部形成外科学講座設置(19臨床講座)

平成 8年 3月 5日 医学部コミュニケーションセンター寄附

平成 8年 4月 1日 附属病院医療情報部設置

平成 9年 4月 1日 医学部老年科学講座設置(20臨床講座)
附属病院小児外科設置(19診療科)

平成10年 4月 9日 附属病院光学医療診療部設置

平成11年 4月 1日 医学部臨床薬理学講座設置(21臨床講座)
附属脳神経血管病態研究施設設置(分子病態部門・脳血管病態部門・機能回復部門・神経統御部門・細胞工学部門)(附属脳神経疾患研究施設の廃止)

平成12年 10月 1日 医学部保健学科設置

平成14年 4月 1日 理学療法部をリハビリテーション部に改組

平成15年 4月 1日 医学部救急・災害医学講座設置(22臨床講座)
附属病院総合診療部設置

平成16年 4月 1日 国立大学法人法により弘前大学医学部設置
大学院(医学研究科)が5専攻(生理系・病理系・社会医学系・内科系及び外科系)から1専攻(医科学)に改組

平成17年 3月 31日 附属脳神経血管病態研究施設 細胞工学部門の廃止

平成17年 4月 1日 医学部衛生学講座と公衆衛生学講座を改組し、社会医学講座を設置(13基礎講座)
附属高度先進医学研究センター設置
大学院医学研究科が医学系研究科(医科学専攻・保健学専攻)に改組
附属病院神経内科設置(20診療科)
附属病院第一内科が消化器内科・血液内科・膠原病内科に、第二内科が循環器内科・呼吸器内科・腎臓内科に、第三内科が内分泌内科・糖尿病代謝内科・感染症科に、第一外科が呼吸器外科・心臓血管外科に、第二外科が消化器外科・乳腺外科・甲状腺外科と改称
医学部事務部を医学部事務部(医学科総務グループ・医学科学務グループ・保健学科グループ)と医学部附属病院事務部(総務課・管理課・医事課・経営企画室)に分離改組

平成17年 4月 8日 ISO9001認証取得

平成18年 4月 1日 病院長専任(学長特別補佐)

平成18年 10月 1日 医学部細菌学講座と寄生虫学講座を改組し、感染生体防御学講座を設置(12基礎講座)

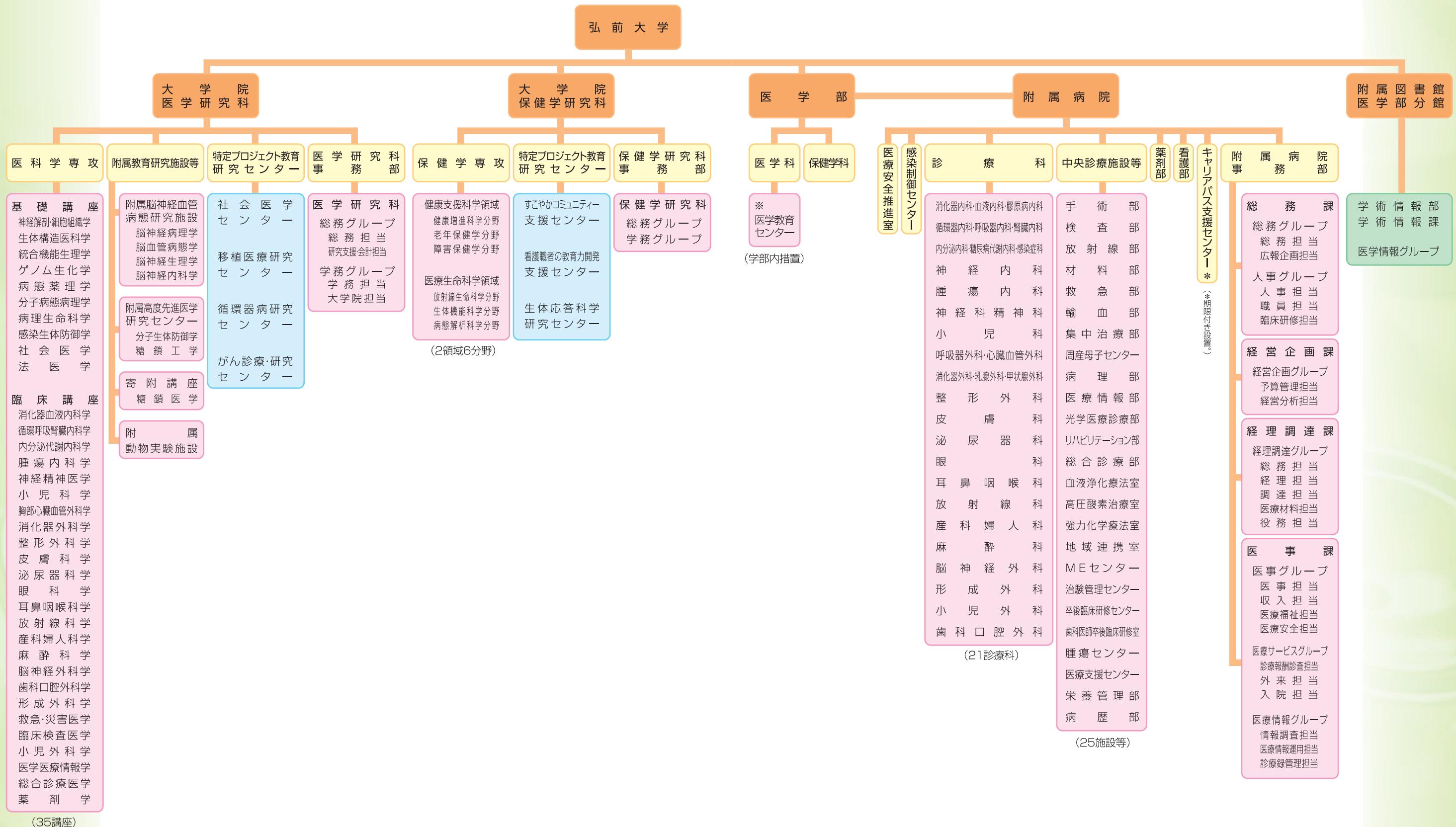
平成19年 1月 31日 地域がん診療連携拠点病院に指定

平成19年 2月 1日 医学部腫瘍内科学講座設置(23臨床講座)

平成19年 4月 1日 大学院医学系研究科を大学院医学研究科に改組し、部局化(36講座)
大学院保健学研究科を設置し、部局化(2領域6分野)
附属病院腫瘍内科設置(21診療科)
医学部事務部が医学研究科事務部(医学研究科総務グループ・医学研究科学務グループ)と保健学研究科事務部(保健学研究科総務グループ・保健学研究科学務グループ)に分離改組

平成20年 4月 1日 附属病院事務部を4課(総務課・経営企画課・経理調達課・医事課)に改組

2.組織図



3. 職員

(1) 歴代研究科長・医学部長・病院長

大学院医学研究科長 氏名	就任年月
佐藤 敬	平成19年 4月

大学院保健学研究科長 氏名	就任年月
対馬 均	平成19年 4月

医学部長 氏名	就任年月
丸井 清泰	昭和24年 5月
工藤 喬三	昭和28年 8月 (事務取扱)
工藤 喬三	昭和28年11月
佐藤 照熙	昭和30年11月

医学部長 氏名	就任年月
丸井 清泰	昭和24年 5月
工藤 喬三	昭和28年 8月 (事務取扱)
工藤 喬三	昭和28年11月
佐藤 照熙	昭和30年11月

医学部長 氏名	就任年月
丸井 清泰	昭和24年 5月
工藤 喬三	昭和28年 8月 (事務取扱)
工藤 喬三	昭和28年11月
佐藤 照熙	昭和30年11月

医学部長 氏名	就任年月
丸井 清泰	昭和24年 5月
工藤 喬三	昭和28年 8月 (事務取扱)
工藤 喬三	昭和28年11月
佐藤 照熙	昭和30年11月

医学部長 氏名	就任年月
丸井 清泰	昭和24年 5月
工藤 喬三	昭和28年 8月 (事務取扱)
工藤 喬三	昭和28年11月
佐藤 照熙	昭和30年11月

医学部長 氏名	就任年月
丸井 清泰	昭和24年 5月
工藤 喬三	昭和28年 8月 (事務取扱)
工藤 喬三	昭和28年11月
佐藤 照熙	昭和30年11月

医学部長 氏名	就任年月
丸井 清泰	昭和24年 5月
工藤 喬三	昭和28年 8月 (事務取扱)
工藤 喬三	昭和28年11月
佐藤 照熙	昭和30年11月

医学部長 氏名	就任年月
丸井 清泰	昭和24年 5月

(2) 役職員

大学院医学研究科

医 学 研 究 科 長 副 研 究 科 長	教 教 教 教	授 授 授 授	佐 奥 若 伊 中	藤 村 林 東 根	敬 謙 一 健 夫
附 属 脳 神 経 血 管 病 態 研 究 施 設					
附 属 高 度 先 進 医 學 研 究 セン タ ー					
附 属 動 物 実 驗 施 設					

医科学専攻

● 基礎講座

神 経 解 剖 · 細 胞 組 織 学 講 座	教 教 教 教	授 (兼)	一 戸 戸 戸 戸	紀 紀 紀 紀	孝 孝 潔 紀 成 六 宏 夫 之 人
生 体 構 造 医 科 学 講 座			一 藏 土 元 八 鬼 中 中 黒		
統 合 機 能 生 理 学 講 座			一 戶 戶 戶 戶	福 奥 須 西 兼 伊 福 梢 藤 澤 大 中 新	田 村 田 條 子 藤 田 村 山 澤 川
ゲ ノ ム 生 化 学 講 座			一 戶 戸 戸 戸	真 俊 康 悅 幾 健 大	大 中 新
病 分 子 病 理 生 命 科 学 講 座			一 戶 戸 戸 戸	作 謙 宏 夫 直 朗 夫 一 哲 輔 力 滿 一	
感 球 理 生 命 科 学 講 座			一 戶 戸 戸 戸	福 奥 須 西 兼 伊 福 梢 藤 澤 大 中 新	
社 会 生 体 防 御 学 講 座			一 戶 戸 戸 戸	田 村 田 條 子 藤 田 村 山 澤 川	
法 会 医 学 講 座			一 戶 戸 戸 戸	真 俊 康 悅 幾 健 大	

● 臨床講座

消 化 器 血 液 内 科 学 講 座	教 教 教 教	授	福 奥 須 西 兼 伊 福 梢 藤 澤 大 中 新		
循 環 呼 吸 腎 臍 内 科 学 講 座			田 村 田 條 子 藤 田 村 山 澤 川	真 俊 康 悅 幾 健 大	
内 分 泌 代 謝 内 科 学 講 座			田 村 田 條 子 藤 田 村 山 澤 川	作 謙 宏 夫 直 朗 夫 一 哲 輔 力 滿 一	
腫 癌 内 科 学 講 座			田 村 田 條 子 藤 田 村 山 澤 川	福 奥 須 西 兼 伊 福 梢 藤 澤 大 中 新	
神 経 精 神 医 学 講 座			田 村 田 條 子 藤 田 村 山 澤 川	真 俊 康 悅 幾 健 大	
小 胸 部 心 臍 血 管 外 科 学 講 座			田 村 田 條 子 藤 田 村 山 澤 川	作 謙 宏 夫 直 朗 夫 一 哲 輔 力 滿 一	
消 整 形 外 科 学 講 座			田 村 田 條 子 藤 田 村 山 澤 川	福 奥 須 西 兼 伊 福 梢 藤 澤 大 中 新	
皮 膚 外 科 学 講 座			田 村 田 條 子 藤 田 村 山 澤 川	真 俊 康 悅 幾 健 大	
泌 尿 器 科 学 講 座			田 村 田 條 子 藤 田 村 山 澤 川	作 謙 宏 夫 直 朗 夫 一 哲 輔 力 滿 一	
眼 耳 放 射 線 科 学 講 座			田 村 田 條 子 藤 田 村 山 澤 川	福 奥 須 西 兼 伊 福 梢 藤 澤 大 中 新	
放 産 科 学 講 座			田 村 田 條 子 藤 田 村 山 澤 川	真 俊 康 悅 幾 健 大	
麻 酔 痫 外 科 学 講 座			田 村 田 條 子 藤 田 村 山 澤 川	作 謙 宏 夫 直 朗 夫 一 哲 輔 力 滿 一	
神 経 外 科 学 講 座			田 村 田 條 子 藤 田 村 山 澤 川	福 奥 須 西 兼 伊 福 梢 藤 澤 大 中 新	
齒 腭 口 腔 外 科 学 講 座			田 村 田 條 子 藤 田 村 山 澤 川	真 俊 康 悅 幾 健 大	
形 成 外 科 学 講 座			田 村 田 條 子 藤 田 村 山 澤 川	作 謙 宏 夫 直 朗 夫 一 哲 輔 力 滿 一	
救 急 災 害 医 学 講 座			田 村 田 條 子 藤 田 村 山 澤 川	福 奥 須 西 兼 伊 福 梢 藤 澤 大 中 新	
臨 床 檢 查 医 学 講 座			田 村 田 條 子 藤 田 村 山 澤 川	真 俊 康 悅 幾 健 大	
小 児 外 科 学 講 座			田 村 田 條 子 藤 田 村 山 澤 川	作 謙 宏 夫 直 朗 夫 一 哲 輔 力 滿 一	
医 療 情 報 学 講 座			田 村 田 條 子 藤 田 村 山 澤 川	福 奥 須 西 兼 伊 福 梢 藤 澤 大 中 新	
総 合 診 療 学 講 座			田 村 田 條 子 藤 田 村 山 澤 川	真 俊 康 悅 幾 健 大	
薬 剤 学 講 座			田 村 田 條 子 藤 田 村 山 澤 川	作 謙 宏 夫 直 朗 夫 一 哲 輔 力 滿 一	

附属教育研究施設 等

● 附属脳神経血管病態研究施設

脳	神	経	管	病	理	態	学	講	座	教	授	若	林	孝	一
脳	血	管	経	生	病	態	学	講	座	教	授	佐	藤	伸	敬
脳	神	経	管	内	理	態	学	講	座	教	授	東	野	幹	哉
脳	神	経	管	内	理	態	学	講	座	教	授	海	林	夫	幸

● 附属高度先進医学研究センター

分	子	生	体	防	御	学	講	座	教	授	(併)	伊	東	正	健
糖	鎖	工	工	防	御	学	講	座	教	授	(兼)	遠	藤	正	彦
糖	鎖	医	学	講	座				教	授	(併)	中	村	敏	健

● 寄附講座

糖	鎖	医	学	講	座	教	授	(併)	中	村	敏	也			
---	---	---	---	---	---	---	---	-----	---	---	---	---	--	--	--

事務部

事務長補佐(総括) 村 市 悟

大学院保健学研究科

保	副	健	学	研	究	科	長	教	授	對	馬	田	和	均
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

健康支援科学領域

健	康	增	進	科	学	分	野	教	授	一	戸	と	も	子
老	年	保	健	学	分	野	教	授	授	山	辺	英	和	彰
障	害	保	健	学	分	野	教	授	授	木	沢	義	幸	子

医療生命科学領域

放	射	線	生	命	科	学	分	野	教	授	市	丸	俊	夫
生	体	機	能	科	学	分	野	教	授	西	宮	澤	一	治
病	態	解	析	科	学	分	野	教	授	柏	齋	越	順	二

事務部

事務長心得 山 田 修 平

医学部

医	副	学	学	部	部	長	教	授	授	佐	藤	和	敬
副	属	学	学	部	部	長	教	授	授	奥	木	和	謙
附	図	書	館	医	学	長	教	授	授	木	藏	幸	潔

医学科

医	副	学	学	科	科	長	教	授	佐	藤	和	敬
副	属	学	学	科	科	長	教	授	奥	木	和	謙

保健学科

保	副	健	学	科	科	長	教	授	授	對	馬	田	均
副	属	学	学	科	科	長	教	授	授	木	田	和	幸

附属病院

附	副	属	病	病	院	院	長	長	長	(專	任)
副	属	病	病	院	院	長	長	長	佐	教	教	授	授
病	属	病	病	院	院	長	長	長	佐	教	看	護	長
病	属	病	病	院	院	長	長	長	佐	教	看	護	長

● 医療安全推進室

室長(兼)副病院長

● 感染制御センター

センター長(併)教授

● 診療科

消化器内科	血液内科	膠原病内科	科長(併)教授	福	奥	須	東西	田	村	真	作
循環器内科	呼吸器内科	腎臓内科	科長(併)教授	奥	福	須	南北	嶋	田	俊	謙
内分泌内科	糖尿病代謝内科	感染症科	科長(併)教授	嶋	福	藤	南北	嶋	田	幹	樹
神経内科	内	科	科長(併)教授	藤	嶋	水	南北	嶋	田	康	子
腫瘍内科	内	科	科長(併)教授	水	嶋	砂	南北	嶋	田	悦	樹
小児科	精	神	科長(併)教授	砂	嶋	砂	南北	嶋	田	健	子
呼吸器外科	心	外	科長(併)教授	嶋	嶋	外	南北	嶋	田	幾	哲
消化器外科	臓	科	科長(併)教授	嶋	嶋	科	南北	嶋	田	大	宏
整形外科	外	科	科長(併)教授	嶋	嶋	科	南北	嶋	田	中	直
皮膚科	膚	科	科長(併)教授	嶋	嶋	科	南北	嶋	田	新	朗
泌尿科	器	科	科長(併)教授	嶋	嶋	科	南北	嶋	田	秀	夫
眼耳鼻喉科	喉	科	科長(併)教授	嶋	嶋	科	南北	嶋	田	和	輔
放産科	線	科	科長(併)教授	嶋	嶋	科	南北	嶋	田	洋	文
麻酔科	人	科	科長(併)教授	嶋	嶋	科	南北	嶋	田	博	人
脳神経外科	外	科	科長(併)教授	嶋	嶋	科	南北	嶋	田	大	文
形小脳	外	科	科長(併)教授	嶋	嶋	科	南北	嶋	田	澤	人
成児科	外	科	科長(併)教授	嶋	嶋	科	南北	嶋	田	澤	樹
口腔科	外	科	科長(併)教授	嶋	嶋	科	南北	嶋	田	澤	文
小歯科	外	科	科長(併)教授	嶋	嶋	科	南北	嶋	田	木	人

附属医院

● 中央診療施設等

(3) 職員數

(平成21年4月1日現在)				
区分	大学院医学研究科	大学院保健学研究科	附属病院	計
教授	38	26	0	64
准教授	29	17	8	54
講師	15	21	30	66
助教	57	19	51	127
助手	2	14	4	20
特任教員	1	0	0	1
病院助手・医員・研修医	0	0	(149)※	(149)※
小計	142	97	93	332
病院長	—	—	1	1
事務職員	15	7	64	86
技術職員	6	1	562	569
小計	21	8	627	656
合計	163	105	720	988

*パートタイム職員4名を含む

4. 大学院医学研究科・大学院保健学研究科・医学部

(1) 学生定員及び現員

イ-a 学部学生(医学科)

(平成21年5月1日現在)

学年		1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	研究生
区分	定員	100	90	80	80	80	80	590	
				20	20	20	20		
医 学 科	現員	102 (37)	98 (23)	87(30)	84(30)	74(20)	77(20)	602 (182)	14 (3)
				24(6)	19(7)	17(7)	20(2)		

(注1) 3~6年次における、定員の下段の数字は編入学定員を表し、現員の下段の数字は、編入学学生数を表す。

(注2) ()内数字は、女子を内数で示す。

イ-b 学部学生(保健学科)

(平成21年5月1日現在)

専攻別	学 年	保 健 学 科				合 計
		1 年	2 年	3 年	4 年	
看 護 学 専 攻	定 員	80	80	80	80	340
				10	10	
	現 員	81 (67)	80 (69)	80(67)	83(72)	344 (294)
				10(10)	10(9)	
放 射 線 技 術 科 学 専 攻	定 員	40	40	40	40	170
				5	5	
	現 員	41 (14)	40 (13)	40(13)	44(14)	170 (55)
				3	2(1)	
検 査 技 術 科 学 専 攻	定 員	40	40	40	40	170
				5	5	
	現 員	40 (22)	40 (22)	40(23)	40(21)	166 (92)
				5(3)	1(1)	
理 学 療 法 学 専 攻	定 員	20	20	20	20	90
				5	5	
	現 員	21 (11)	19 (4)	20(7)	20(8)	84 (31)
				1	3(1)	
作 業 療 法 学 専 攻	定 員	20	20	20	20	90
				5	5	
	現 員	20 (7)	20 (13)	20(10)	22(13)	86 (45)
				2(1)	2(1)	
合 计	定 員	200	200	200	200	860
				30	30	
	現 員	203 (121)	199 (121)	200(121)	209(128)	850 (517)
				21(13)	18(13)	

(注1) 3年次、4年次定員の下段の数字は編入学定員を表し、現員の下段の数字は編入学学生数を表す。

(注2) ()内数字は、女子を内数で示す。

□-a 大学院学生[医学研究科医科学専攻]

領域		学年			
		1年	2年	3年	小計
分子遺伝情報科学	現員	0	1	1	2
脳神経科学	現員	6 (2)	5 (3)	4	15 (5)
腫瘍制御科学	現員	5 (2)	7 (1)	6 (2)	18 (5)
循環病態科学	現員	3 (2)	4 (1)	3	10 (3)
機能再建・再生科学	現員	4	4	7 (1)	15 (1)
総合医療・健康科学	現員	19 (7)	15 (5)	15 (7)	49 (19)
感覚統合科学	現員	3 (2)	2	1	6 (2)
病態制御科学	現員	8 (1)	6 (1)	7 (1)	21 (3)
成育科学	現員	3 (2)	1 (1)	0	4 (3)
合 計	定員	50	55	55	160
	現員	51 (18)	45 (12)	44 (11)	140 (41)

(注) ()内数字は、女子を内数で示す。

領域		学年			14 (1)
		4年	研究生		
分子細胞科学	現員	3 (2)			
脳神経科学	現員	4 (1)			
発生・分化再生科学	現員	4 (1)			
器官病態科学	現員	19 (3)			
健康科学	現員	11 (3)			
合 計	定員	64			
	現員	41 (10)			

※4年次学生は医学系研究科医科学専攻

□-b 大学院学生[保健学研究科(博士前期課程)]

領域		学年		
		1年	2年	小計
看護学	現員	8 (6)	7 (6)	15 (12)
生体情報科学	現員	5 (3)	6	11 (3)
生体機能科学	現員	8 (4)	8 (4)	16 (8)
総合リハビリテーション科学	現員	4 (1)	8 (2)	12 (3)
合 計	定員	25	25	50
	現員	25 (14)	29 (12)	54 (26)



▲附属脳神経血管病態研究施設

□-c 大学院学生[保健学研究科(博士後期課程)]

領域		学年			
		1年	2年	3年	小計
健康支援科学	現員	5 (3)	9 (6)	6 (4)	20 (13)
医療生命科学	現員	4 (2)	4 (2)	6 (2)	14 (6)
合 計	定員	9	9	9	27
	現員	9 (5)	13 (8)	12 (6)	34 (19)

(注) ()内数字は、女子を内数で示す。

(2)学位授与数

種類	授与数					旧制総計	
	平成20年度			新制累計			
	課程修了	論文審査	計	課程修了	論文審査		
博士(医学)	28	1	29	1,648	872	469	
				2,520			
修士(保健学)	25	—	25	75	—	75	

(3)外国人留学生数

国籍	学部学生		大学院学生		研究生等		合計	
	国費	私費	国費	私費	国費	私費	国費	私費
ケニア					1		1	
中華人民共和国		7 (2)	1	8 (2)			1	15 (4)
合 計		7 (2)	1	8 (2)	1		2	15 (4)

(注) ()内数字は、女子を内数で示す。

(4)解剖体数**イ 系統解剖**

区分	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
解剖体数	38	31	60	35	33	33
収集体数	29	24	32	21	34	23

ロ 病理解剖

区分	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
解剖体数	35	30	24	28	26	27

ハ 法医学講座における解剖

区分	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
法医解剖 (承認による行政解剖を含む)	120	142	121	93	140	87

(5)-a 図書・雑誌(医学部分館)

図書	合計	雑誌		合計
		和漢書	洋書	
63,077 冊	68,978 冊	132,055 冊	3,554 種	2,388 種
				5,942 種

(5)-b 図書・雑誌(保健学科図書分室)

図書	合計	雑誌		合計
		和漢書	洋書	
37,033 冊	5,032 冊	42,065 冊	618 種	143 種
				761 種

(6) 附属脳神経血管病態研究施設

本施設は脳卒中の基礎及び臨床研究と、その実地応用を目的に昭和40年に設置された「脳卒中研究施設」に始まる。当初、成因部門(昭和40年)と病態生理部門(昭和42年)の基礎2部門が設置され、その後、リハビリテーション部門(昭和52年)、神経内科部門(昭和57年)の2部門が加えられた。平成元年に存続期限10年の「脳神経疾患研究施設」に改組され、神經病理、病態生理、リハビリテーション、臨床神經の4部門に加え、遺伝子工学部門(客員)が設置された。広く脳神経疾患の成因・病態の解明、診断法の確立、治療・社会復帰促進などに関する研究の推進を目指した。

平成11年に現行の施設となり、分子病態、脳血管病態、機能回復、神經統御の各部門と細胞工学部門(客員)から構成されることになった。平成17年には細胞工学部門を廃止し、新たに設置された高度先進医学研究センターにその機能を発展的に引き継ぎ、本施設は4部門構成となった。平成19年4月の大学院部局化に伴い、本施設は医学研究科の附属施設となり、各部門も大学院講座として名称を改めた。現在、各講座の主たる研究課題は、脳神経病理学講座が脳神経疾患の病理診断・病態メカニズムの解析、脳血管病態学講座が脳血管障害の分子機構の解明、脳神経生理学講座が脳スライスパッチクランプや細胞イメージングを用いた脳の生理機能並びに神経傷害時の機能解析、脳神経内科学講座が神経変性疾患や認知症の病態解明と治療法の開発に関する研究である。

(7) 附属高度先進医学研究センター

本センターは専任の研究部門と共同研究施設としての機能を備え、分子生物学を基盤とした基礎医学と臨床医学の融合的研究を推進する目的で平成17年に設置された。専任の研究グループは自ら先進的研究を進めるとともに、高度な分子生物学的研究技術をもって、同センターを共同施設として利用する全学の他の研究グループとの共同研究や研究支援を実施する。研究は、酸化ストレスに対する生体の防御機構の解析と酸化ストレスが疾患形成に果たす役割の解析が中心である。

(8) 附属動物実験施設

本施設は、実験動物の飼育管理の充実を図り、精度の高い動物実験による高度な研究・教育の推進を目指し、昭和54年4月に開設された。管理部・中動物部・小動物部及び特殊動物部(遺伝子改変動物・無菌動物・感染動物等)からなり、医学研究科のみならず、全学共同利用の施設である。

(9) 国際交流協定

締結大学	国名	締結年月日
テネシー大学保健科学センター	アメリカ合衆国	昭和57年5月19日
中国医科大学	中華人民共和国	平成17年10月25日



◀附属動物実験施設



5. 附属病院

(1) 診療科別病床数

(平成21年4月1日現在)

診療科名	区 分						実在病床数		
	差額病床					重症 加算	普通	計	
	A 11,550円	B 6,300円	C 5,250円	D 4,200円	E 1,050円				
消化器内科・血液内科・膠原病内科	1	2	1			1	32	37	
循環器内科・呼吸器内科・腎臓内科	1		2	1		4	51	59	
内分泌内科・糖尿病代謝内科・感染症科	1		2			3	30	36	
神経内科						3	6	9	
腫瘍内科			1			1	8	10	
神経科精神科							41	41	
小児科						5	32	37	
呼吸器外科・心臓血管外科			3	2		5	15	25	
消化器外科・乳腺外科・甲状腺外科			2	2		5	36	45	
整形外科			2	1		3	34	40	
皮膚科			2			2	8	12	
泌尿器科		2	1			2	32	37	
眼科		2	2				32	36	
耳鼻咽喉科		2		1		2	32	36	
放射線科			1				20	21	
産科婦人科	2	2		4		2	28	38	
麻酔科						2	4	6	
脳神経外科		1				4	22	27	
形成外科		1				2	12	15	
小児外科			1			1	4	6	
歯科口腔外科							10	10	
感染症科							6	6	
共通病床				2				2	
R							6	6	
I C U							8	8	
I C T U							5	5	
N I C U							2	2	
G C U							6	6	
合計	3	4	23	15	4	47	522	618	

(2) 患者数

イ 診療科別患者数

診療科	入院患者数		外来患者数	
	患者延数	1日平均患者数	患者延数	1日平均患者数
消化器内科・血液内科・膠原病内科	12,922	人	35.4	人
循環器内科・呼吸器内科・腎臓内科	17,466		47.9	20,662
内分泌内科・糖尿病代謝内科・感染症科	11,578		31.7	26,688
神経内科	3,149		8.6	6,773
腫瘍内科	3,754		10.3	4,326
神経科精神科	10,645		29.2	24,388
小児科	13,063		35.8	7,990
呼吸器外科・心臓血管外科	9,503		26.0	6,056
消化器外科・乳腺外科・甲状腺外科	16,488		45.2	13,030
整形外科	15,230		41.7	32,354
皮膚科	4,582		12.6	18,111
泌尿器科	13,465		36.9	13,606
眼科	11,881		32.6	30,365
耳鼻咽喉科	12,755		34.9	15,222
放射線科	8,416		23.1	39,217
産科婦人科	11,652		31.9	23,128
麻酔科	726		2.0	16,491
脳神経外科	9,393		25.7	5,625
形成外科	4,160		11.4	3,921
小児外科	2,085		5.7	1,754
総合診療部	0		0.0	658
救急部	17		0.0	125
歯科口腔外科	3,840		10.5	11,737
合計	196,770		539.1	350,067
				1,440.6

外来診療実日数 243日

ロ 救急患者数

月別	2008 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2009 1月	2月	3月	合計
	患者数(人)	305	309	285	336	330	323	289	311	323	325	286	288

八 年度別患者数

区分 年度別	入院			外 来					
	患 者 数	1日平均	稼働率	患 者 数	1日平均	人			
平成16年度	197,968	人	542.4	%	87.6	338,049	人	1,391.1	人
平成17年度	200,926		552.2		89.1	336,064		1,381.1	
平成18年度	201,642		552.4		89.4	337,966		1,379.8	
平成19年度	200,390		547.7		88.6	341,627		1,400.1	
平成20年度	196,770		539.1		87.2	350,067		1,440.6	

(3) 臨床検査件数

区 分	入 院	外 来	合 計
	(平成20年度)	(平成20年度)	(平成20年度)
一 般 檢 查	69,686 件	39,238 件	108,924 件
血 液 学 的 檢 查	173,070	166,949	340,019
生 化 学 的 檢 查	931,769	892,875	1,824,644
内 分 泌 学 的 檢 查	15,234	49,916	65,150
免 疫 学 的 檢 查	82,131	106,571	188,702
微 生 物 学 的 檢 查	21,358	6,201	27,559
病 理 学 的 檢 查	6,442	4,714	11,156
生 理 機能 檢 查	8,908	9,314	18,222
脳・神経機能検査	440	2,373	2,813
呼 吸 機能 檢 查	5,701	6,886	12,587
前庭・聴力機能検査	761	6,380	7,141
眼 科 関 連 機能 檢 查	27,749	86,756	114,505
超 音 波 檢 查	5,019	12,446	17,465
そ の 他	41,151	2,826	43,977
小 計	89,729	126,981	216,710
採 血・採 液 等	2,139	62,364	64,503
内 視 鏡 檢 查	844	5,860	6,704
そ の 他	212	1,495	1,707
合 計	1,392,614	1,463,164	2,855,778



(4) 放射線検査数及び治療件数

(平成20年度)				
大分類	中分類	入院患者数(人)	外来患者数(人)	合計
一般撮影(単純)	呼吸器・循環器	8,476	15,414	23,890
	消化器	2,487	2,244	4,731
	骨部	2,712	10,997	13,709
	軟部	23	397	420
	歯部	283	2,374	2,657
	ポータブル撮影	10,974	479	11,453
	手術室撮影	1,021		1,021
	特殊撮影			
	その他	45	177	222
	単純造影撮影	191	299	490
一般撮影(造影)	呼吸器	16	7	23
	消化器	491	516	1,007
	泌尿器	205	294	499
	膣孔造影	111	1	112
	肝臓・胆嚢・膵臓造影	94	6	100
	婦人科骨盤腔臓器造影		117	117
	非血管系IVR	116	13	129
	その他	397	29	426
	頭頸部血管造影(検査)	217		217
	頭頸部血管(IVR)	128	2	130
血管造影検査	心臓カテーテル法(検査)	794	9	803
	心臓カテーテル法(IVR)	913	2	915
	胸・腹部血管造影(検査)	38		38
	胸・腹部血管造影(IVR)	139	1	140
	四肢血管造影(検査)	4		4
	四肢血管造影(IVR)			
	その他	3		3
	単純CT検査	2,143	3,594	5,737
	造影CT検査	1,970	5,681	7,651
	特殊CT検査(管腔描出を行った場合)			
X線CT検査	その他			
	単純MRI検査	605	2,916	3,521
	造影MRI検査	531	1,252	1,783
	特殊MRI検査(管腔描出を行った場合)			
間接撮影(単純)	その他			
	呼吸器・循環器			
核医学検査 (in-vivo検査) (体外からの計測に よらない諸検査等)	その他			
	SPECT	93	146	239
	全身シンチグラム	159	297	456
	部分(静態)シンチグラム	17	54	71
	甲状腺シンチグラム	17	34	51
	部分(動態)シンチグラム	21	13	34
	ボゾトロン/断層撮影	3	783	786
	循環血液量測定			
	血球量測定			
	赤血球寿命・吸収機能			
核医学検査 (in-vitro検査)	血小板寿命・造血機能			
	その他			
	院内in-vitro検査			
	外注in-vitro検査	10,161	14,704	24,865
骨塩定量 超音波検査 その他	骨塩定量	150	472	622
	超音波検査			
	その他			
放射線治療	X線表在治療			
	コバルト60遠隔照射			
	ガンマナイフ定位放射線治療			
	高エネルギー放射線照射	9,844	5,677	15,521
	術中照射			
	直線加速器定位放射線治療	12	6	18
	全身照射	3		3
	放射線粒子照射	3		3
	密封小線源・外部照射			
	内部照射	21	12	33
治療計画	血液照射	91		91
	温熱治療			
	その他	91	15	106
	治療計画	530	280	810

(5) 手術及び麻酔件数

区分		手術件数						麻酔件数		
		0~999点	1,000~2,999点	3,000~4,999点	5,000~9,999点	10,000点以上	計	0~999点	1,000点以上	計
消化器内科・血液内科・膠原病内科		0	2	0	4	1	7	4	9	13
循環器内科・呼吸器内科・腎臓内科		9	12	21	68	66	176	464	40	504
内分泌内科・糖尿病代謝内科・感染症科		5	1	1	1	14	22	5	21	26
神経内科		0	0	0	0	0	0	13	0	13
腫瘍内科		1	0	0	0	3	4	0	3	3
神経科精神科		0	0	1	0	3	4	2	2	4
小児科		1	2	8	3	30	44	525	54	579
呼吸器外科・心臓血管外科		168	40	179	39	457	883	44	789	833
消化器外科・乳腺外科・甲状腺外科		423	62	5	52	695	1,237	147	811	958
整形外科		52	69	116	234	478	949	248	896	1,144
皮膚科		0	28	29	13	104	174	309	42	351
泌尿器科		68	40	4	16	315	443	164	342	506
眼科		9	44	14	48	926	1,041	543	293	836
耳鼻咽喉科		67	121	149	65	244	646	39	415	454
放射線科		0	0	0	0	1	1	81	1	82
産科婦人科		26	12	59	45	300	442	270	446	716
麻酔科		0	0	0	0	0	0	2,577	131	2,708
脳神経外科		27	42	1	4	260	334	83	221	304
形成外科		17	82	102	121	92	414	48	223	271
小児外科		1	10	6	61	77	155	15	209	224
総合診療部		0	0	0	0	0	0	0	0	0
救急部		0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯科口腔外科		23	43	15	41	72	194	184	128	312
合計		897	610	710	815	4,138	7,170	5,765	5,076	10,841

(6) 分娩数及び出生児数

平成18年度				平成19年度				平成20年度			
超低出生体重児	極低出生体重児	低出生体重児	新生児	超低出生体重児	極低出生体重児	低出生体重児	新生児	超低出生体重児	極低出生体重児	低出生体重児	新生児
0	4	42	222	3	3	39	223	0	2	47	227
正常分娩	異常分娩	計		正常分娩	異常分娩	計		正常分娩	異常分娩	計	
178	95	273		169	99	268		178	101	279	

※体重による新生児区分

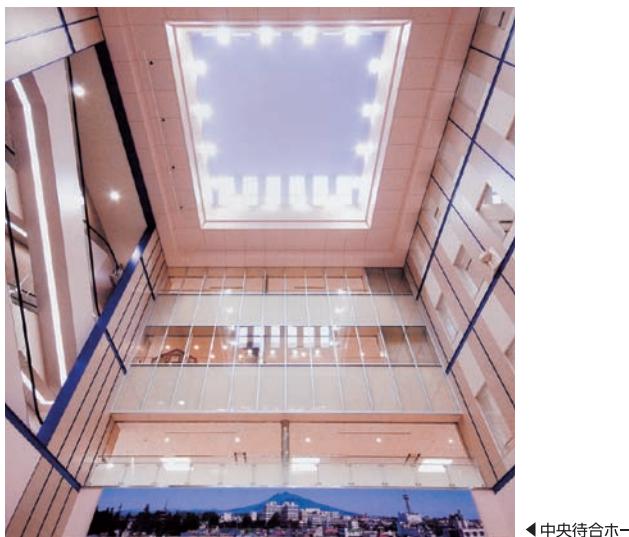
超低出生体重児<1,000g≤極低出生体重児<1,500g≤低出生体重児<2,500g≤新生児

※※分娩数には死産数を含む。※※※異常分娩は吸引分娩・鉗子分娩・骨盤位分娩・帝王切開・死産

※※※多胎の分娩はそれぞれの児についての分娩様式を数えた。

(7) 患者給食数(買上)

区分		給食数		
		特別食の加算のできるもの	その他	計
一般食		265,456	265,456	
腎臓食	腎炎食	1,101	3	1,104
	ネフローゼ食	1,976		1,976
	腎不全食	8,975		8,975
	透析食			
	妊娠高血圧症候群食	743	1,752	2,495
	高血圧食		4,572	4,572
	心臓食	27,918	365	28,283
	肝炎食	680	306	986
	肝硬変食	4,402		4,402
	糖尿病食	62,314		62,314
別食	胃潰瘍食	4,003	1,406	5,409
	術後食	8,221	10,005	18,226
	濃厚流動食			
	治療乳食		2,940	2,940
	検査食		1,348	1,348
	フェニールケトン尿症食			
	肺臓食	964	102	1,066
	痛風食	27		27
	脂質異常症食	831	5	836
	その他	494	57,424	57,918
計		122,649	80,228	202,877
合計		122,649	345,684	468,333



(8) 処方枚数・処方件数・処方剤数・その他

区分	年度別	平成18年度			平成19年度			平成20年度		
		枚数	件数	剤数	枚数	件数	剤数	枚数	件数	剤数
調剤薬	入院	75,584	164,415	1,177,388	78,232	169,553	1,248,722	77,555	142,515	1,165,561
	外来	33,526	112,993	1,990,075	30,123	99,452	1,713,979	27,520	73,398	1,450,471
	計	109,110	277,408	3,167,463	108,355	269,005	2,962,701	105,075	215,913	2,616,032
調剤薬 (麻薬)	入院	2,457	2,457	15,519	1,802	1,802	11,224	2,091	2,091	14,729
	外来	2,072	2,072	16,206	2,504	2,504	25,910	2,633	2,633	26,739
	計	4,529	4,529	31,725	4,306	4,306	37,134	4,724	4,724	41,468
注射薬	入院	121,706	433,056	801,600	124,984	297,775	720,615	131,088	344,873	688,360
	外来	17,426	25,632	51,024	15,828	21,168	30,245	16,902	21,516	28,529
	計	139,132	458,688	852,624	140,812	318,943	750,860	147,990	366,389	716,889
注射薬 (麻薬)	入院	10,701	10,701	26,392	13,688	13,688	25,289	14,791	14,791	24,880
	外来	613	613	8,964	814	814	7,867	644	644	3,098
	計	11,314	11,314	35,356	14,502	14,502	33,156	15,435	15,435	27,978
血液製剤 (注射薬)	入院	2,688	5,664	7,296	4,719	7,023	9,055	4,032	4,404	9,048
	外来	240	240	432	288	496	880	324	324	648
	計	2,928	5,904	7,728	5,007	7,519	9,935	4,356	4,728	9,696
薬剤管理指導件数			10,083			7,329			5,459	
薬剤管理退院時指導件数			21			6			1	
TPN調製件数			5,879			4,731			3,078	
薬剤情報提供件数			16,008			12,508			8,329	
外来抗癌剤調製件数			2,357			3,354			3,866	
入院抗癌剤調製件数			171			1,447			1,341	

(9) 栄養食事指導件数

区分	件数		
	個別	集団	計
外来	306	170	476
入院	752	1,238	1,990
計	1,058	1,408	2,466

(10) 先進医療承認状況

区分	承認年月日
インプラント義歯	平成11年6月1日
超音波骨折治療法	平成19年2月1日
内視鏡下小切開泌尿器腫瘍手術	平成20年7月1日

(11) 厚生労働大臣の定める施設基準等の届出状況

(平成21年5月1日現在)

区 分	届 出 年 月 日
地域歯科診療支援病院歯科初診料	平成 18 年 4 月 1 日
歯科外来診療環境体制加算	平成 20 年 6 月 1 日
特定機能病院入院基本料 7:1(一般病棟)	平成 19 年 6 月 1 日
特定機能病院入院基本料 15:1(精神病棟)	平成 18 年 4 月 1 日
看護補助加算3(精神病棟)	平成 18 年 4 月 1 日
超急性期脳卒中加算	平成 20 年 4 月 1 日
妊娠婦緊急搬送入院加算	平成 20 年 4 月 1 日
療養環境加算	
第一病棟2階(皮膚科,放射線科)·RI病棟	平成 15 年 9 月 1 日
第一病棟3階(小児科)·ICTU	平成 15 年 4 月 1 日
第一病棟4階(消化器外科·乳腺外科·甲状腺外科,小児外科)	平成 11 年 5 月 1 日
第一病棟5階(呼吸器外科·心臓血管外科)	平成 15 年 4 月 1 日
第一病棟6階(内分泌内科·糖尿病代謝内科·感染症科,神経内科)	平成 15 年 4 月 1 日
第二病棟2階(整形外科)	平成 11 年 5 月 1 日
第二病棟3階(産科婦人科)·NICU·GCU	平成 15 年 4 月 1 日
第二病棟4階(耳鼻咽喉科,麻酔科)	平成 11 年 5 月 1 日
第二病棟6階(脳神経外科,形成外科)	平成 11 年 5 月 1 日
第二病棟8階(神経科精神科)	平成 17 年 6 月 1 日
重症者等療養環境特別加算	平成 9 年 2 月 1 日
がん診療連携拠点病院加算	平成 19 年 3 月 1 日
栄養管理実施加算	平成 18 年 4 月 1 日
医療安全対策加算	平成 18 年 4 月 1 日
褥瘡患者管理加算	平成 16 年 4 月 1 日
褥瘡ハイリスク患者ケア加算	平成 18 年 4 月 1 日
ハイリスク妊娠管理加算	平成 20 年 4 月 1 日
ハイリスク分娩管理加算	平成 20 年 7 月 1 日
特定集中治療室管理料	平成 2 年 8 月 1 日
高度難聴指導管理料	平成 8 年 11 月 1 日
薬剤管理指導料(全診療科)	平成 13 年 9 月 1 日
医療機器安全管理料1,2	平成 20 年 4 月 1 日
歯科治療総合医療管理料	平成 20 年 6 月 1 日
血液細胞核酸增幅同定検査	平成 10 年 4 月 1 日
検体検査管理加算(I)	平成 15 年 3 月 1 日
検体検査管理加算(II)	平成 20 年 4 月 1 日
心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算	平成 12 年 4 月 1 日
長期継続頭蓋内脳波検査	平成 12 年 4 月 1 日
神経学的検査	平成 20 年 4 月 1 日
補聴器適合検査	平成 13 年 4 月 1 日
画像診断管理加算1	平成 8 年 4 月 1 日
画像診断管理加算2	平成 14 年 10 月 1 日
遠隔画像診断	平成 15 年 9 月 1 日
ポジトロン断層撮影又はポジトロン断層・コンピュータ断層複合撮影	平成 20 年 6 月 1 日
CT撮影及びMRI撮影	平成 18 年 4 月 1 日
冠動脈CT撮影加算	平成 20 年 4 月 1 日
心臓MRI撮影加算	平成 20 年 4 月 1 日
外来化学療法加算1	平成 20 年 6 月 1 日
無菌製剤処理料	平成 10 年 6 月 1 日
脳血管疾患等リハビリテーション料(I)	平成 21 年 5 月 1 日
運動器リハビリテーション料(I)	平成 18 年 4 月 1 日
集団コミュニケーション療法料	平成 20 年 10 月 1 日
脳刺激装置植込術(脳頭蓋内電極植込術を含む。)及び脳刺激装置交換術	平成 12 年 4 月 1 日
脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術	平成 12 年 4 月 1 日
人工内耳埋込術	平成 8 年 11 月 1 日

区 分	届 出 年 月 日
上顎骨形成術(骨移動を伴う場合に限る。)、下顎骨形成術(骨移動を伴う場合に限る。)	平成 20 年 6 月 1 日
経皮的冠動脈形成術(高速回転式経皮経管アテレクトミーカーテルによるもの)	平成 14 年 9 月 1 日
経皮的中隔心筋焼灼術	平成 16 年 4 月 1 日
ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	平成 10 年 4 月 1 日
両心室ペースメーカー移植術及び両心室ペースメーカー交換術	平成 18 年 4 月 1 日
埋込型除細動器移植術及び埋込型除細動器交換術	平成 9 年 10 月 1 日
両室ペーシング機能付き埋込型除細動器移植術及び両室ペーシング機能付き埋込型除細動器交換術	平成 20 年 4 月 1 日
大動脈バルーンインパンピング法(IABP法)	平成 10 年 4 月 1 日
補助人工心臓	平成 9 年 10 月 1 日
生体部分肝移植術	平成 10 年 4 月 1 日
腹腔鏡下小切開副腎摘出術	平成 20 年 4 月 1 日
腹腔鏡下小切開腎部分切除術、腹腔鏡下小切開腎摘出術、腹腔鏡下小切開腎(尿管)悪性腫瘍手術	平成 20 年 4 月 1 日
同種死体腎移植術	平成 20 年 9 月 1 日
生体腎移植術	平成 20 年 4 月 1 日
腹腔鏡下小切開前立腺悪性腫瘍手術	平成 20 年 4 月 1 日
医科点数表第2章第10部手術の通則5及び6 (医科点数表第2章第9部の通則4を含む。)に掲げる手術	
・頭蓋内腫瘍摘出術等 ・黄斑下手術等 ・鼓室形成手術等 ・肺悪性腫瘍手術等 ・経皮的カテーテル心筋焼灼術 ・鞄帯断裂形成手術等 ・水頭症手術等 ・鼻副鼻腔悪性腫瘍手術等 ・尿道形成手術等 ・角膜移植術 ・肝切除術等 ・子宮附属器悪性腫瘍手術等 ・上顎骨形成術等 ・上顎骨悪性腫瘍手術等 ・バセドウ甲状腺全摘(亜全摘)術(両葉) ・母指化手術等 ・内反足手術等 ・食道切除再建術等 ・同種死体腎移植術等 ・人工関節置換術 ・乳児外科施設基準対象手術 ・ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術 ・冠動脈・大動脈バイパス移植術(人工心肺を使用しないものを含む。) 及び体外循環を要する手術 ・経皮的冠動脈形成術、経皮的冠動脈粥疊切除術及び経皮的冠動脈ステント留置術	平成 18 年 4 月 1 日
歯周組織再生誘導手術	平成 20 年 6 月 1 日
麻酔管理料	平成 8 年 6 月 1 日
放射線治療専任加算	平成 12 年 11 月 1 日
外来放射線治療加算	平成 20 年 4 月 1 日
高エネルギー放射線治療	平成 14 年 4 月 1 日
直線加速器による定位放射線治療	平成 17 年 5 月 1 日
入院時食事療養(I)	平成 6 年 10 月 1 日

6.平成20年度決算額等

(1) 医学研究科

イ 収入・支出

● 収入

区分	収入額
運営費交付金	1,497,234
自己収入	480,847
授業料及入学金検定料収入	478,708
財産貸付料収入	1,221
処分収入	861
雑収入	57
目的積立金	81,866
外部資金収入	1,512,545
計	3,572,492

● 支出

区分	支出額
業務費	1,971,430
人件費	1,742,366
教育研究経費	229,064
一般管理費	35,809
外部資金事業費等	561,903
計	2,569,142

※目的積立金及び外部資金収入には、前年度の繰越額を含む。

□ 外部資金受入れ状況

科学研究費補助金		
研究種目	件数	交付額
特定領域研究	6	23,400
基盤研究(S)	1	16,900
基盤研究(A)	1	7,540
基盤研究(B)	9	56,160
基盤研究(C)	23	37,570
萌芽研究	6	9,100
若手研究(B)	7	10,140
若手研究(スタートアップ)	3	5,122
特別研究員奨励賞	1	600
厚生労働科学研究費補助金	9	34,369
新学術領域	1	24,700
計	67	225,601

寄附金	
件数	金額
508	392,463

受託研究費	
件数	金額
24	95,854

※受託研究費は病理組織・病理解剖検査、司法解剖料、死体検査料、受託研究員及び外国人受託研修員に関する経費を除く。

補助金	
件数	金額
2	42,735

民間等との共同研究	
件数	金額
16	21,740

受託事業費	
件数	金額
9,023	58,375

(2) 保健学研究科

イ 収入・支出

● 収入

区分	収入額
運営費交付金	690,020
自己収入	535,037
授業料及入学金検定料収入	534,969
雑収入	68
目的積立金	850
外部資金収入	219,055
計	1,444,962

● 支出

区分	支出額
業務費	1,220,483
人件費	845,715
教育研究経費	374,768
一般管理費	15,185
外部資金事業費等	125,359
計	1,361,027

※外部資金収入には、前年度の繰越額を含む。

□ 外部資金受入れ状況

科学研究費補助金		
研究種目	件数	交付額
基盤研究(B)	1	2,400
基盤研究(C)	9	8,391
萌芽研究	3	3,914
若手研究(スタートアップ)	1	1,340
若手研究(B)	6	7,850
特別研究促進費(基盤C)	1	700
計	21	24,595

寄附金	
件数	金額
43	20,658

受託研究費	
件数	金額
9	56,147

※受託研究費は病理組織・病理解剖検査、受託研究員及び外国人受託研修員に関する経費を除く。

民間等との共同研究	
件数	金額
12	42,087

7. 土地・建物

(3) 附属病院

イ 収入・支出

● 収入

区分	収入額
運営費交付金	1,984,412
施設・設備整備借入金及補助金	493,203
自己収入	14,572,923
附属病院収入	14,572,863
雑取入	60
目的積立金	116,889
外部資金収入	401,112
計	17,568,539

※目的積立金及び外部資金収入には、前年度の繰越額を含む。

□ 外部資金受入れ状況

科学研究費補助金		
研究種目	件数	交付額
基盤研究(C)	8	14,040
萌芽研究	1	700
若手研究(スタートアップ)	1	1,755
若手研究(B)	7	13,650
計	17	30,145

● 支出

区分	支出額
業務費	14,096,755
人件費	5,853,087
診療経費	8,243,668
一般管理費	284,121
施設・設備整備費	493,203
長期借入金償還金	2,333,022
外部資金事業費等	188,710
計	17,395,811



単位:千円

補助金	
件数	金額
3	18,301

単位:千円

寄附金	
件数	金額
63	44,334

単位:千円

受託研究費	
件数	金額
81	89,953

単位:千円

民間等との共同研究	
件数	金額
0	0

単位:千円

受託事業費	
件数	金額
184	10,314

(1) 敷地面積

(平成21年5月1日現在)

医学部	弘前市在府町5番地	} 本町団地 94,511m ² (保健学科含む)
附属病院	弘前市本町53番地	

(2) 建物面積

イ 医学部

(平成21年5月1日現在)

区分	構造	延面積(m ²)	竣工年月日
基礎校舎(I期)	R ₆ ・R ₂₋₁	6,126	S42. 3.27
基礎校舎(II期)	R ₃ ・R ₂₋₁ ・R ₆	4,929	S43. 3.21
基礎校舎(III期)	R ₆₋₁	3,445	S49. 7.10
臨床研究棟(北側)	R ₇	4,461	S48. 7. 6
臨床研究棟(南側)	R ₇	5,895	S46. 3.27
講義室(基礎)	R ₂₋₁	1,035	S49. 7.10
脳神経血管病態研究施設	R ₃	1,491	S40. 3.30
福利厚生施設(医学部会館)	R ₃ ・R ₁	1,691	S50. 3.26
動物実験施設	R ₅₋₁	4,894	S57. 3.24
アイソトープ総合実験室	R ₁₋₁	517	H11. 12.10
廃液処理施設	S ₂ ・S ₁₊₁ ・B ₁	322	S54. 3. 5
課外活動用器具庫	R ₁ ・R ₁₊₁ ・B ₁	204	S35. 3.27
危険薬品庫	B ₁	37	S45. 12. 8
連絡橋	S ₁	146	S52. 3.23
福利ポンプ室	B ₁	7	S54. 11.20
廃液燃焼室	B ₁	8	S57. 6.30
臨床講義棟	R ₃₋₁	1,118	H 6. 3.31
庫	S ₁	167	S45. 3.25
医学部コミュニケーションセンター	R ₂	894	H 8. 3. 5 (寄附年月日)
保健学科校舎	R ₃	1,527	S46. 12.17
//	R ₃ ・R ₄	4,518	S52. 3.31
//	R ₃	1,044	S53. 3.20
//	R ₁ ・R ₅	2,978	S56. 4.15
総合研究棟(保健学科)	R ₆₋₁	5,185	H15. 3.25
体育館	R ₂	1,457	S54. 3.22
弘前大学本町地区共同利用施設	S ₂	533	H16. 12.16 (寄附年月日)
合計		54,629	

*面積は施設実態調査台帳を使用
**竣工年月日は不動産台帳を使用

8. 建物配置図



▲中央診療棟及び第一第二病棟

□ 附属病院

(平成21年5月1日現在)

区分	構造	延面積 (m ²)	竣工年月日
第一病棟	SR ₃₋₂	12,110	S63.12.15
第二病棟	SR ₃₋₁	14,123	H 4.11.12
外来診療棟	SR ₅₋₂	17,083	H19.9.21
旧外来診療棟及び管理棟	R ₄	5,325	S46.3.27
旧外来診療棟	R ₄	2,470	S41.12.21
旧外来診療棟	R ₃	903	S61.7.4
看護師宿舎	R ₄	2,350	S42.3.29
一般管理施設	R ₄	2,435	S42.3.28
車庫	S ₁	123	S46.3.27
変電室・蓄電室	R ₁	157	S53.7.25
ポンプ室	R ₁	37	S43.3.25
工作室	R ₁	210	S60.3.25
エネルギーセンター	R ₂₋₂	2,924	H 8.1.5
中央診療棟	SR ₆₋₂ ・SR ₇₋₁	18,142	H11.11.8
合計		78,392	

※面積は施設実態調査台帳を使用 ※竣工年月日は不動産台帳を使用

